

テラ・ドームぬりえ

たいようけいてんたいへん
太陽系天体編

その 10

ケレス



しょうわくせいたい よ かせい もくせい き
小惑星帯と呼ばれる、火星と木星の軌
どう あいだ しょうわくせい ぜんざい
道の間にある、小惑星がたくさん存在
りょういき さいだい てんたい ちようけい
する領域のなかで最大の天体。直径は
やく ひょうき
約950 km。セレスと表記されることも
ある。1801年にイタリアのピアッツィ
はっけん さいしよ
(G. Piazzi)によって発見された最初
しょうわくせい ねん こくさいてんもん
の小惑星。ただし、2006年の国際天文
がくれんごう そうがい けつぎ げんさい
学連合 (IAU) 総会の決議によって現在
じゆんわくせい ぶんるい ナサ
では準惑星と分類されている。NASAの
しょうわくせいたんさ ねん
小惑星探査機ドーンにより 2015年3
がつ ねん がつ たんさ おこな
月から 2018年10月まで探査が行われ、
しろ かがや み
白く輝くクレーターなどが見つかった。
た。

